

見本

※1 【C群】単位機材等の貸出依頼書 兼 USBメモリ(個人情報)取扱同意書

下記開催につき、単位機材の貸出を依頼します。なお、USBメモリ(個人情報)の取扱いについて学会の許可なく、必要とされる作業範囲 以外の目的では使用しない事に同意します。

※2

記載日・XXXX年XX月XX日

単位認定団体名	公益社団法人 ××△△学会		
機材送付先住所・宛名	〒113-0033 東京都文京区本郷 2-38-4 本郷弓町ビル 5F 日本精神神経学会 事務局		
ご担当者名	精神 太郎	TEL	03-XXXX-XXXX
E-mail	senmon@jspn.or.jp	FAX	03-XXXX-XXXX

認定を受けている団体の名称を記載して下さい。学会を担当する大学名や、企業名は記載しないで下さい。※3

実際に機材を使用する方の名前・機材送付先住所、連絡先を記載してください。団体事務局以外に、大学名や病院名、企業名を記載していただいて結構です。※4

■下記内容は日本精神神経学会イベントカレンダーに掲載・公開します。不都

学術集会等の名称	××△△学術講演会
開催日(期間・時間)	2015年11月1日(日)
ホームページ URL	http://www.congre.co.jp/jspn110/
お問い合わせ窓口	spnXXX@□□□.co.jp
TEL/ E-mail 等	運営事務局 (株)○×△□内 03-○○○○-××××

ホームページ URL については、ある場合のみ記載してください。名称・開催日は必須項目です。お問い合わせの窓口は参加希望者が問い合わせをする際の連絡先を記載してください。※5

■主たるプログラムについてご記入ください。下記内容は当学会での審査に必要な項目となります。

講習日	2015年 11月 1日	講習時刻	13:00 ~ 14:00
ご講演者名	専門 一郎	所属	日本精神神経病院
講演題名	双極性障害とその周辺の診断と治療について		
講演内容の要旨(100~120文字程度)	近年、双極性障害とその周辺に関して、様々な学問的分野や臨床場面から知見が集積されるとともに、分類や診断について新しい提案がなされ、一部に混乱も見られる。そこで本講演では、それらの概念を整理し、診断・治療についても御紹介していただく。		
COI	単位認定団体より、演者に対して当日 COI の開示を依頼することに 同意します→ <input checked="" type="checkbox"/> 同意しません→ <input type="checkbox"/> (該当するいずれかのボックスに✓を入れてください)		
企業共催の有無	有→ <input type="checkbox"/> 無→ <input checked="" type="checkbox"/> (該当するいずれかのボックスに✓を入れてください) ※有の場合はすべての企業名:		

※6

※7

注意事項

- ◎ 開催日の6週間前までに、「プログラム」を添えて FAX、E-mail 等でご提出ください。 ※8
1週間以内に受付の FAX もしくは E-mail を送信します。届かない場合は、学会事務局までお問い合わせください。
- ◎ 期日を過ぎての申請は、単位付与が認められませんのでご注意ください。
- ◎ 「生涯教育研修会」を開催する場合は、プログラムの他に予算案をご提出ください。なお、生涯教育研修会は一切のスポンサーを認めておりません。問題があると判断された場合は単位の取り消しをすることがございます。 ※9
- ◎ 日本専門医機構による認定に伴い、COI(conflict of interest)に関して、学術集会等開催時の申告及び演題発表時の開示が必要となりました。発表内容に関連して開示すべき利益相反関係にある企業・法人組織等の有無につき、当日の発表スライドに必ず明示してください。COIの基準につきましては当学会の HP をご参照ください。
<https://www.jspn.or.jp/modules/about/index.php?content_id=22> ※10

【貸出物】・バーコード読み取り機 ・USBメモリ ・単位入力作業方法マニュアル ・テスト用カード
 ※機材のご利用にあたっては、Windows搭載(推奨環境 Windows7)でUSBポートが2個以上あるパソコンが必要です。
 ※PCのセキュリティや管理者権限の設定によっては、ご利用いただけない場合がございますので事前にご確認をお願いいたします。また、タブレットをご利用の場合、動作しない場合がございます。

- ※1 【A/B 群】用、【C 群】用の 2 種類の貸出依頼書がございます。
- ※2 お貸し出しする USB メモリには当学会会員の会員番号、氏名、所属のデータが入っています。お取り扱いには十分ご注意ください。また本目的以外の使用は禁止します。
- ※3 認定を受けている団体の正式名称を記載してください。不明な場合は、当学会ホームページのイベントカレンダー内にある「ポイント取得対象学会」をご参照ください。
- ※4 以前までは認定している団体の事務局所在地を記載して頂いておりましたが、実際に機材を使用する方の住所、宛名、連絡先等を記入してください。
- ※5 当学会のイベントカレンダーに掲載しますので、ホームページ URL がある場合は記載して下さい。また、参加を希望する方がお問い合わせをする際の公開できる連絡先を記載して下さい。機材送付先と同じ場合は、「同上」としていただいても結構です。
- ※6 C 群は原則 1 時間以上の主たるプログラムを一つご記入いただくのみで結構です。
A/B 群に関しましては、別途専用様式がございます。単位付与の対象となるすべてのプログラムについて、ご記入ください。
- ※7 いずれかにチェックしていただくことが、審査要件となりますので漏れのないようにお願いいたします。今後は、同意が必要となる方向で検討されております。可能な限り同意いただくと幸いです。
- ※8 **提出期限は開催の6週間前までとなります。**
期日を過ぎますと、単位の付与が認められない場合がございますのでご注意ください。
また、頂いた内容で当学会のイベントカレンダーに掲載いたします。お早めにご提出いただければ、長くご案内が可能になりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。
- 添付するプログラムは、冊子になったものでなくても結構です。
開催名称、期日、会場、テーマや内容(演題)、スポンサー等が確認できれば、チラシ、ホームページ案内(印刷したもの)等でも問題ありません。ご提出いただいたプログラムで確認できない場合は、こちらからお問い合わせいたします。
- ※9 生涯教育研修会を開催する場合は、貸出依頼書にプログラム(企画書)・予算案を添付してご提出いただければ審査いたします。下記事項には引き続きご注意ください。
[生涯教育研修会 要件]
ポイント対象学会との同時時間帯での開催は認められない。
運営費用は主催団体の責任でまかない、生涯教育委員会に予算(案)を提出することとする。
※プログラム:研修手帳の研修ガイドライン(総論)に沿う内容
※スポンサー:一切認めない(金銭的・物的・人的援助等)
- ※10 COI 開示スライドのフォームも学会ホームページに掲載されています。